※令和4年度以降入学生用

学校番号	1003

令和　5　年度　　国　　語　　科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	2　単位	年次	2　年次
使用教科書	「論理国語」(大修館書店)						
副教材等	「漢検＆データ　常用漢字フォルダ」(浜島書店) 「新版七訂　新訂国語便覧」(第一学習社)						

1　担当者からのメッセージ(学習方法等)

本文の内容を正確に読み取り、より論理的に文章を考察したり、発展的に自分の考えを述べたりする力を養います。「読むこと」「書くこと」を往還しながら、自分の考えを深めていきましょう。
また、読解したことをもとに意見を交換し発表します。周りの人と協働して表現力を身につけます。
積極的に授業に参加し、自分の意見を伝えるとともに他者の意見も聴いて考えを深め、広げていくことが目標です。
漢字や語彙に関する小テストをします。継続的に学習を続けましょう。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。
(1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
(2) 論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにしている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的，批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和4年度以降入学生用

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
			知 (a)	思 (b)	主 (c)
1	1　世界・言葉・私 [教材]　対話の精神	a:言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。 b[読]:文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c:学習課題に沿って、語句の定義を押さえ、粘り強く筆者の主張を読み取ろうとしている。	定期テスト 小テスト	定期テスト 提出物	授業態度 提出物
	2　コミュニケーションの手段 [教材]　ミロのヴィーナス	a:言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。 b[読]:文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 c:学習課題に沿って、本文中の比喩表現に注意し、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	定期テスト 小テスト	定期テスト 提出物	授業態度 提出物
	3　共同体のいま [教材]　コミュニティから見た日本	a:言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。 b[読]:文章の種類をふまえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確にとらえている。 c:学習課題に沿って、統計資料と本文との関係に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	定期テスト 小テスト	定期テスト 提出物	授業態度 提出物
	4　科学の可能性 [教材]　人工知能の可能性と罠	a:言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。 b[読]:主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c:学習課題に沿って、具体例に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	定期テスト 小テスト	定期テスト 提出物	授業態度 提出物
2	5　日本語の多様性 [教材]　敬語への自覚、他者への自覚	a:言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。 b[読]:関連する文章や資料を基に,書き手の立場や目的を考えつつ内容の解釈を深めている。 c:学習課題に沿って、敬語のもつ働きに注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	定期テスト 小テスト	定期テスト 提出物	授業態度 提出物
	6　思考の枠組み [教材]　スキーマと記憶	a:言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。 b[読]:文章の種類をふまえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確にとらえている。 c:学習課題に沿って、実験結果の示す意味に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	定期テスト 小テスト	定期テスト 提出物	授業態度 提出物
	7　社会の原点 [教材]　社会的実在としての言語・法・貨幣	a:言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。 b[読]:文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c:学習課題に沿って、具体的なエピソードに注目し、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	定期テスト 小テスト	定期テスト 提出物	授業態度 提出物 確認テスト
	8　グローバル化の先へ [教材]　世界は、いま―「多文化世界」の構築	a:文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[書]:文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c:学習課題に沿って、具体例や対比に着目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	定期テスト 小テスト	定期テスト 提出物	授業態度 提出物
3	8　グローバル化の先へ [教材]　グローバリゼーションと文化	a:文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えつつ内容の解釈を深めている。 c:具体例や対比に着目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	定期テスト 小テスト	定期テスト 提出物	授業態度 提出物

※　表中の観点について　　a:知識・技能　　b:思考・判断・表現　　c:主体的に学習に取り組む態度

※　単元の評価規準[b]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入してください。

※　年間の各領域時間数　　・話すこと／聞くこと　…　(　4　)時間

・書くこと　…　(　26　)時間

・読むこと　…　(　40　)時間